

■ 認定歴史的風致維持向上計画の変更箇所一覧

様式1

市町村名: 伊賀市

変更後 ページ	変更前 ページ	変更内容	変更理由
表紙	表紙	更新年月変更	計画変更による
目次P2	目次P2	ページ数変更	計画変更による
目次P3	目次P3	ページ数変更	計画変更による
P4	P4	委員名変更	委員交代による
P5	P5	年変更	時点更新
P7	P7	令和2年度分追加	時点更新
P14	P14	人口、世帯数変更	時点更新
P15	P15	文字変更	誤記による
P19	P19	西暦追加	記入漏れによる
P23	P23	令和元年度分追加	時点更新
P41	P41	文化財数変更	時点更新
P108	P108	祭礼日変更	時点更新
P137	P137	取り組み追加	時点更新
P138	P138	取り組み追加	時点更新
P139	P139	取り組み追加	時点更新
P140	P139	取り組み追加	時点更新
P141	P140	取り組み追加	時点更新
P145	P143	取り巻く現状追加	時点更新
P146	P144	取り巻く現状追加	時点更新
P147	P145	取り巻く現状追加	時点更新
P148	P146	取り巻く現状追加	時点更新
P156	P154	2次計画追加	時点更新
P157	P155	2次計画追加	時点更新
P161	P159	事業を追加	時点更新
P176	P174	現状に即した文章に変更	時点更新
P177	P175	件数、年変更	時点更新
P181	P179	現状に即した文章に変更	時点更新
P182	P180	文字変更	誤記による
P183	P181	人数変更	時点更新
P184	P182	現状に即した文章を追加	時点更新
P186	P184	新規事業を追加	計画変更による
P191	新規	新規事業シートを追加	計画変更による

変更後 ページ	変更前 ページ	変更内容	変更理由
P192	P189	事業番号の変更	新規事業シート追加による
～	～		
P209	P206	事業番号の変更	新規事業シート追加による
P215	P212	指定された歴史的風致形成建造物を追加	時点更新
P216	P213	歴史的風致形成建造物の指定候補を追加	時点更新
P217	P214	指定歴史的風致形成建造物の所在地を追加	時点更新
P218	P215	歴史的風致形成建造物の指定候補の所在地を変更	時点更新
P219	新規	指定歴史的風致形成建造物の所在地を追加	時点更新
P220	P216	歴史的風致形成建造物の指定候補の所在地を変更	時点更新
P221	新規	指定歴史的風致形成建造物の所在地を追加	時点更新
P222	P217	歴史的風致形成建造物の指定候補の所在地を変更	時点更新

新		旧	
(表紙)		(表紙)	
伊賀市歴史的風致維持向上計画		伊賀市歴史的風致維持向上計画	
令和3年3月		令和2年3月	

■新旧対照表

新	旧
(目次P2)	(目次P2)
第2章 伊賀市の維持向上すべき歴史的風致 1. 重層性のある歴史的風致.....67 2. 中心性と地域性の歴史的風致.....68 3. 伊賀市の維持向上すべき歴史的風致.....71 (1) 上野天神祭にみる歴史的風致（上野城下町）.....71 (2) 芭蕉顕彰と俳句文化にみる歴史的風致（上野城下町）.....80 (3) 伊賀組紐にみる歴史的風致（上野城下町）.....85 (4) 城下町の和菓子店にみる歴史的風致（上野城下町）.....88 (5) 神戸神社と伊勢神宮とのつながりにみる歴史的風致（神戸地区）.....92 (6) 政國神社の獅子舞にみる歴史的風致（府中地区佐那具宿周辺）.....97 (7) 観音寺の修正会にみる歴史的風致（鳥ヶ原宿周辺）.....104 (8) 観音神社の秋の例大祭にみる歴史的風致（鳥ヶ原宿周辺）.....108 (9) 春日神社長慶祭にみる歴史的風致（いがまち地区）.....111 (10) 榑木神社の祇園祭にみる歴史的風致（大山田平田宿）.....116 (11) 伊賀焼にみる歴史的風致（阿山丸柱周辺）.....121 (12) 大村神社例大祭にみる歴史的風致（青山阿保宿周辺）.....125 (13) かんこ踊りにみる歴史的風致（農村部）.....130	第2章 伊賀市の維持向上すべき歴史的風致 1. 重層性のある歴史的風致.....67 2. 中心性と地域性の歴史的風致.....68 3. 伊賀市の維持向上すべき歴史的風致.....71 (1) 上野天神祭にみる歴史的風致（上野城下町）.....71 (2) 芭蕉顕彰と俳句文化にみる歴史的風致（上野城下町）.....80 (3) 伊賀組紐にみる歴史的風致（上野城下町）.....85 (4) 城下町の和菓子店にみる歴史的風致（上野城下町）.....88 (5) 神戸神社と伊勢神宮とのつながりにみる歴史的風致（神戸地区）.....92 (6) 政國神社の獅子舞にみる歴史的風致（府中地区佐那具宿周辺）.....97 (7) 観音寺の修正会にみる歴史的風致（鳥ヶ原宿周辺）.....104 (8) 観音神社の秋の例大祭にみる歴史的風致（鳥ヶ原宿周辺）.....108 (9) 春日神社長慶祭にみる歴史的風致（いがまち地区）.....111 (10) 榑木神社の祇園祭にみる歴史的風致（大山田平田宿）.....116 (11) 伊賀焼にみる歴史的風致（阿山丸柱周辺）.....121 (12) 大村神社例大祭にみる歴史的風致（青山阿保宿周辺）.....125 (13) かんこ踊りにみる歴史的風致（農村部）.....130
第3章 伊賀市の歴史的風致の維持及び向上に関する方針 1. 伊賀市のこれまでの取り組み.....137 2. 伊賀市の歴史的風致を取り巻く現状.....143 3. 課題のまとめ.....146 4. 伊賀市の各種計画との関連性.....148 5. 伊賀市の歴史的風致の維持及び向上に関する基本方針.....159 6. 計画推進体制.....162	第3章 伊賀市の歴史的風致の維持及び向上に関する方針 1. 伊賀市のこれまでの取り組み.....137 2. 伊賀市の歴史的風致を取り巻く現状.....143 3. 課題のまとめ.....146 4. 伊賀市の各種計画との関連性.....148 5. 伊賀市の歴史的風致の維持及び向上に関する基本方針.....159 6. 計画推進体制.....162
第4章 重点区域の位置及び範囲 1. 重点区域の設定の考え方.....165 2. 重点区域の位置及び範囲.....166 3. 重点区域の歴史的風致の維持向上による効果.....172 4. 良好な景観形成に関する施策との連携.....172	第4章 重点区域の位置及び範囲 1. 重点区域の設定の考え方.....163 2. 重点区域の位置及び範囲.....164 3. 重点区域の歴史的風致の維持向上による効果.....170 4. 良好な景観形成に関する施策との連携.....170

■新旧対照表

新	旧
(目次P3)	(目次P3)
第5章 文化財の保存・活用に関する事項	第5章 文化財の保存・活用に関する事項
1. 文化財の保存・活用の現状と今後の方針及び具体的な計画.....177	1. 文化財の保存・活用の現状と今後の方針及び具体的な計画.....175
2. 文化財の修理（整備含む）に関する方針及び具体的な計画.....178	2. 文化財の修理（整備含む）に関する方針及び具体的な計画.....176
3. 文化財の保存・活用を行うための施設に関する方針及び具体的な計画.....178	3. 文化財の保存・活用を行うための施設に関する方針及び具体的な計画.....176
4. 文化財の周辺環境の保全に関する方針及び具体的な計画.....179	4. 文化財の周辺環境の保全に関する方針及び具体的な計画.....177
5. 文化財の防災に関する方針及び具体的な計画.....180	5. 文化財の防災に関する方針及び具体的な計画.....178
6. 文化財の保存・活用の普及・啓発に関する方針及び具体的な計画.....181	6. 文化財の保存・活用の普及・啓発に関する方針及び具体的な計画.....179
7. 埋蔵文化財の取り扱いの現状と今後の方針及び具体的な計画.....183	7. 埋蔵文化財の取り扱いの現状と今後の方針及び具体的な計画.....180
8. 文化財の保存・活用に係る教育委員会の体制の現状と今後の方針.....183	8. 文化財の保存・活用に係る教育委員会の体制の現状と今後の方針.....181
9. 文化財の保存・活用に関わっている住民・NPO 等各種団体の状況及び今後の体制の方針と具体的な計画.....183	9. 文化財の保存・活用に関わっている住民・NPO 等各種団体の状況及び今後の体制の方針と具体的な計画.....181
第6章 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項	第6章 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項
1. 基本的な考え方.....185	1. 基本的な考え方.....183
2. 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事業.....187	2. 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事業.....185
第7章 歴史的風致形成建造物の指定	第7章 歴史的風致形成建造物の指定
1. 歴史的風致形成建造物の指定方針.....210	1. 歴史的風致形成建造物の指定方針.....207
2. 歴史的風致形成建造物の指定基準.....210	2. 歴史的風致形成建造物の指定基準.....207
3. 歴史的風致形成建造物の指定の対象.....210	3. 歴史的風致形成建造物の指定の対象.....207
4. 歴史的風致形成建造物の管理の指針.....211	4. 歴史的風致形成建造物の管理の指針.....208
5. 指定された歴史的風致形成建造物.....212	5. 指定された歴史的風致形成建造物.....209
6. 歴史的風致形成建造物の指定候補.....216	6. 歴史的風致形成建造物の指定候補.....212

新

(P4)

(1) 伊賀市歴史的風致維持向上協議会

伊賀市歴史的風致維持向上計画の作成及び変更に関する協議ならびに計画の円滑な実施に係る連絡調整を行い、歴史的風致の維持又は向上に資する取り組みや、計画の進捗状況の報告・評価に関すること等を所掌するため、平成26年（2014）11月1日に設置した。

役職	名前	所属
会長	菅原 洋一	三重大学名誉教授
副会長	八野 龍	三重大学工学部元付基子学攻 准教授
委員	松生 龍治	上野市部地区市民自治協議会 会長
委員	安本 芳男	阿比地区市民自治協議会 会長
委員	奥田 繁也	鳥ヶ原地区まちづくり協議会 会長
委員	滝井 利彰	伊賀市文化財保護審議会 会長
委員	林 幸彦	三重県教育委員会事務局社会教育・文化財保護課 課長
委員	神森 正也	三重県県土整備部市政課 課長
委員	中林 清裕	伊賀市教育委員会事務局 事務局次
委員	東 弘久	伊賀市産業振興部 部長
委員	山本 早	伊賀市建設部 部長
アドバイザー	藤戸 重仁	国土交通省中部地方整備局 建設部 都市調整官

(2) 伊賀市歴史的風致維持向上計画策定及び推進庁内検討会議

本計画の策定に向けて、必要な事項を検討し、計画の策定及び計画による実施事業を一体的かつ円滑に推進することを目指す。平成26年9月1日に「伊賀市歴史的風致維持向上計画策定庁内検討会議」を設置し、庁内の連絡調整、実施事業の調整、計画の進捗管理、計画の変更など本計画及び計画による事業の推進に必要な調整を行ない、平成30年度から「伊賀市歴史的風致維持向上計画推進庁内検討会議」を開催している。

部	課
企画振興部	総合政策課 文化振興課
財政部	財政課
人権生活福祉部	市民生活課 福祉政策課 福祉振興課 福祉生活課 福祉政策課 福祉生活課 福祉政策課
産業振興部	中心市街地推進課
建設部	企画管理課 道路河川課 都市計画課 建築課 住宅課

旧

(P4)

(1) 伊賀市歴史的風致維持向上協議会

伊賀市歴史的風致維持向上計画の作成及び変更に関する協議ならびに計画の円滑な実施に係る連絡調整を行い、歴史的風致の維持又は向上に資する取り組みや、計画の進捗状況の報告・評価に関すること等を所掌するため、平成26年（2014）11月1日に設置した。

役職	名前	所属
会長	菅原 洋一	三重大学名誉教授
副会長	浅野 聡	三重大学工学部元付基子学攻 准教授
委員	松生 龍治	上野市部地区市民自治協議会 会長
委員	安本 芳男	阿比地区市民自治協議会 会長
委員	滝井 利彰	鳥ヶ原地区まちづくり協議会 会長
委員	林 幸彦	伊賀市文化財保護審議会 会長
委員	神森 正也	三重県教育委員会事務局社会教育・文化財保護課 課長
委員	中林 清裕	三重県県土整備部市政課 課長
委員	東 弘久	伊賀市教育委員会事務局 事務局次
委員	山本 早	伊賀市建設部 部長
アドバイザー	藤戸 重仁	国土交通省中部地方整備局 建設部 都市調整官

(平成30年4月1日現在)

(2) 伊賀市歴史的風致維持向上計画策定及び推進庁内検討会議

本計画の策定に向けて、必要な事項を検討し、計画の策定及び計画による実施事業を一体的かつ円滑に推進することを目指す。平成26年9月1日に「伊賀市歴史的風致維持向上計画策定庁内検討会議」を設置し、庁内の連絡調整、実施事業の調整、計画の進捗管理、計画の変更など本計画及び計画による事業の推進に必要な調整を行ない、平成30年度から「伊賀市歴史的風致維持向上計画推進庁内検討会議」を開催している。

部	課
企画振興部	総合政策課 文化振興課
財政部	財政課
人権生活福祉部	市民生活課 福祉政策課 福祉振興課 福祉生活課 福祉政策課 福祉生活課 福祉政策課
産業振興部	中心市街地推進課
建設部	企画管理課 道路河川課 都市計画課 建築課 住宅課

新	(P5)																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>部</th><th>課</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>建設部</td><td>企業用地整備課</td></tr> <tr><td>消防本部</td><td>消防総務課</td></tr> <tr><td>土木水道部</td><td>水道工務課</td></tr> <tr><td></td><td>下水道課</td></tr> <tr><td>伊賀支所</td><td>振興課</td></tr> <tr><td>阿比志支所</td><td>振興課</td></tr> <tr><td>大田原支所</td><td>振興課</td></tr> <tr><td>島ヶ原支所</td><td>振興課</td></tr> <tr><td>青田支所</td><td>振興課</td></tr> <tr><td>教育委員会事務局</td><td>文化財課（事務局）</td></tr> </tbody> </table>	部	課	建設部	企業用地整備課	消防本部	消防総務課	土木水道部	水道工務課		下水道課	伊賀支所	振興課	阿比志支所	振興課	大田原支所	振興課	島ヶ原支所	振興課	青田支所	振興課	教育委員会事務局	文化財課（事務局）	<table border="1"> <thead> <tr> <th>部</th><th>課</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>建設部</td><td>企業用地整備課</td></tr> <tr><td>消防本部</td><td>消防総務課</td></tr> <tr><td>土木水道部</td><td>水道工務課</td></tr> <tr><td></td><td>下水道課</td></tr> <tr><td>伊賀支所</td><td>振興課</td></tr> <tr><td>阿比志支所</td><td>振興課</td></tr> <tr><td>大田原支所</td><td>振興課</td></tr> <tr><td>島ヶ原支所</td><td>振興課</td></tr> <tr><td>青田支所</td><td>振興課</td></tr> <tr><td>教育委員会事務局</td><td>文化財課（事務局）</td></tr> </tbody> </table>	部	課	建設部	企業用地整備課	消防本部	消防総務課	土木水道部	水道工務課		下水道課	伊賀支所	振興課	阿比志支所	振興課	大田原支所	振興課	島ヶ原支所	振興課	青田支所	振興課	教育委員会事務局	文化財課（事務局）
部	課																																												
建設部	企業用地整備課																																												
消防本部	消防総務課																																												
土木水道部	水道工務課																																												
	下水道課																																												
伊賀支所	振興課																																												
阿比志支所	振興課																																												
大田原支所	振興課																																												
島ヶ原支所	振興課																																												
青田支所	振興課																																												
教育委員会事務局	文化財課（事務局）																																												
部	課																																												
建設部	企業用地整備課																																												
消防本部	消防総務課																																												
土木水道部	水道工務課																																												
	下水道課																																												
伊賀支所	振興課																																												
阿比志支所	振興課																																												
大田原支所	振興課																																												
島ヶ原支所	振興課																																												
青田支所	振興課																																												
教育委員会事務局	文化財課（事務局）																																												
3. 計画策定・進捗の経緯 平成 25 年度 歴史まちづくり計画策定取り組み開始 10 月 国土交通省中部地方整備局による歴史まちづくり説明会・現地視察 12 月 4 日 伊賀市文化財保護審議会にて取り組み説明 2 月 7 日 伊賀市議会議員全員協議会で取り組み説明 2 月 19 日 第 1 回伊賀市歴史の風致維持向上計画策定庁内検討会議開催 9 月 1 日 第 1 回伊賀市歴史の風致維持向上協議会開催 12 月 25 日 第 1 回ワーキンググループ会議開催 3 月 3 日 第 2 回ワーキンググループ会議開催 4 月 16 日 第 3 回ワーキンググループ会議開催 5 月 19 日 第 2 回伊賀市歴史の風致維持向上協議会開催 5 月 22 日 阿保・島ヶ原地区へ計画内容説明とヒアリング 6 月 4 日 第 4 回ワーキンググループ会議開催 8 月 18 日 第 3 回伊賀市歴史の風致維持向上協議会開催 8 月 28 日 第 5 回ワーキンググループ会議開催 8 月 31 日 上野城下町地区役員と計画内容説明・協議 10 月 28 日 伊賀市教育委員会定例会で議会全員協議会へ付議する中間案を報告 11 月 18 日 第 2 回伊賀市歴史の風致維持向上計画策定庁内検討会議開催 11 月 25 日 島ヶ原地区まちづくり協議会と計画内容説明・協議 12 月 7 日 中間案を市議会議員全員協議会に付議 12 月 11 日 伊賀市議会議員全員協議会で中間案を報告 12 月 22 日 第 4 回伊賀市歴史の風致維持向上協議会開催 12 月 24 日 中間案を市政運営会議に付議 1 月 4 日 パブリックコメント実施（～2 月 12 日） 1 月 12 日 阿保地区区長会と協議 1 月 19 日 阿保地区住民地区協議会と協議 2 月 9 日	3. 計画策定・進捗の経緯 平成 25 年度 歴史まちづくり計画策定取り組み開始 10 月 国土交通省中部地方整備局による歴史まちづくり説明会・現地視察 12 月 4 日 伊賀市文化財保護審議会にて取り組み説明 2 月 7 日 伊賀市議会議員全員協議会で取り組み説明 2 月 19 日 第 1 回伊賀市歴史の風致維持向上計画策定庁内検討会議開催 9 月 1 日 第 1 回伊賀市歴史の風致維持向上協議会開催 12 月 25 日 第 1 回ワーキンググループ会議開催 3 月 3 日 第 2 回ワーキンググループ会議開催 4 月 16 日 第 3 回ワーキンググループ会議開催 5 月 19 日 第 2 回伊賀市歴史の風致維持向上協議会開催 5 月 22 日 阿保・島ヶ原地区へ計画内容説明とヒアリング 6 月 4 日 第 4 回ワーキンググループ会議開催 8 月 18 日 第 3 回伊賀市歴史の風致維持向上協議会開催 8 月 28 日 第 5 回ワーキンググループ会議開催 8 月 31 日 上野城下町地区役員と計画内容説明・協議 10 月 28 日 伊賀市教育委員会定例会で議会全員協議会へ付議する中間案を報告 11 月 18 日 第 2 回伊賀市歴史の風致維持向上計画策定庁内検討会議開催 11 月 25 日 島ヶ原地区まちづくり協議会と計画内容説明・協議 12 月 7 日 中間案を市議会議員全員協議会に付議 12 月 11 日 伊賀市議会議員全員協議会で中間案を報告 12 月 22 日 第 4 回伊賀市歴史の風致維持向上協議会開催 12 月 24 日 中間案を市政運営会議に付議 1 月 4 日 パブリックコメント実施（～2 月 12 日） 1 月 12 日 阿保地区区長会と協議 1 月 19 日 阿保地区住民地区協議会と協議 2 月 9 日																																												

■新旧対照表

新	旧
(P7) 1月22日 現地協議 (阿保地区) 1月24日 現地協議 (島々原地区) 2月21日 中部歴史まち認定都市選定事業検討会(第3回)(名古屋市) 3月6日 令和元年度計画変更申請 3月24日 令和元年度計画変更承認 6月1日 第11回伊賀市歴史の風致維持向上協議会 10月1日 中部地方整備局建設部現地視察(上野城下町区域) 11月26日 第3回伊賀市歴史の風致維持向上計画推進計画内検討会議 11月30日 中部歴史まち認定都市選定事業検討会(第2回)(ウエゾ会議) 1月20日 第12回伊賀市歴史の風致維持向上協議会	(P7) 1月22日 現地協議 (阿保地区) 1月21日 現地協議 (島々原地区) 2月21日 中部歴史まち認定都市選定事業検討会(第3回)(名古屋市) 月 日 令和元年度計画変更申請

(P14)

表 市町村合併の経緯	明治の町村施行から昭和20年までの合併	昭和の大合併	現在
	上野町	上野市 (1941)	上野市 (1950)
	小田村	上野市 (1941)	上野市 (1950)
	長田村	上野市 (1941)	上野市 (1950)
	花之木村	上野市 (1941)	上野市 (1950)
	新屋敷村	上野市 (1941)	上野市 (1950)
	三田村	上野市 (1941)	上野市 (1950)
	中瀬村	上野市 (1941)	上野市 (1950)
	友生村	上野市 (1941)	上野市 (1950)
	花田村	上野市 (1941)	上野市 (1950)
	古山村	上野市 (1941)	上野市 (1950)
	猪田村	上野市 (1941)	上野市 (1950)
	依田古河村	上野市 (1941)	上野市 (1950)
	比呂坂村	上野市 (1941)	上野市 (1950)
	神戸村	上野市 (1941)	上野市 (1950)
	丸柱村	上野市 (1941)	上野市 (1950)
	河合村	上野市 (1941)	上野市 (1950)
	玉瀬村	上野市 (1941)	上野市 (1950)
	新田村	上野市 (1941)	上野市 (1950)
	玉生野村	上野市 (1941)	上野市 (1950)
	西田村	上野市 (1941)	上野市 (1950)
	東田村	上野市 (1941)	上野市 (1950)
	山田村	上野市 (1941)	上野市 (1950)
	布引村	上野市 (1941)	上野市 (1950)
	阿波村	上野市 (1941)	上野市 (1950)
	阿保村	上野市 (1941)	上野市 (1950)
	上津村	上野市 (1941)	上野市 (1950)
	種生村	上野市 (1941)	上野市 (1950)
	矢野村	上野市 (1941)	上野市 (1950)

(P14)

表 市町村合併の経緯	明治の町村施行から昭和20年までの合併	昭和の大合併	現在
	上野町	上野市 (1941)	上野市 (1950)
	小田村	上野市 (1941)	上野市 (1950)
	長田村	上野市 (1941)	上野市 (1950)
	花之木村	上野市 (1941)	上野市 (1950)
	新屋敷村	上野市 (1941)	上野市 (1950)
	三田村	上野市 (1941)	上野市 (1950)
	中瀬村	上野市 (1941)	上野市 (1950)
	友生村	上野市 (1941)	上野市 (1950)
	花田村	上野市 (1941)	上野市 (1950)
	古山村	上野市 (1941)	上野市 (1950)
	猪田村	上野市 (1941)	上野市 (1950)
	依田古河村	上野市 (1941)	上野市 (1950)
	比呂坂村	上野市 (1941)	上野市 (1950)
	神戸村	上野市 (1941)	上野市 (1950)
	丸柱村	上野市 (1941)	上野市 (1950)
	河合村	上野市 (1941)	上野市 (1950)
	玉瀬村	上野市 (1941)	上野市 (1950)
	新田村	上野市 (1941)	上野市 (1950)
	玉生野村	上野市 (1941)	上野市 (1950)
	西田村	上野市 (1941)	上野市 (1950)
	東田村	上野市 (1941)	上野市 (1950)
	山田村	上野市 (1941)	上野市 (1950)
	布引村	上野市 (1941)	上野市 (1950)
	阿波村	上野市 (1941)	上野市 (1950)
	阿保村	上野市 (1941)	上野市 (1950)
	上津村	上野市 (1941)	上野市 (1950)
	種生村	上野市 (1941)	上野市 (1950)
	矢野村	上野市 (1941)	上野市 (1950)

旧

② 人口動態

令和2年(2020)12月31日現在の伊賀市の人口は89,771人である。昭和50年(1975)頃までは人口は減少傾向にあったが、その後、企業の進出や住宅団地の開発などにより人口は緩やかな増加傾向に転じた。近年においては、転出者の増加などにより、再び人口は減少傾向となっている。人口増減を地域別(旧市町村別)にみると、上野地域は増加、それ以外の地域では減少しており、特に島ヶ原地域、大山田地域で減少傾向が著しい。また、上野地域においては、中心部における減少、周辺部の増加による「ドーナツ化」の傾向がみられる。

世帯数は、令和2年(2020)12月31日現在40,620世帯で、核家族化や住宅団地への流入等に伴い市全体としては増加傾向にあるが、阿山地域、大山田地域では平成17年(2005)に減少に転じている。

年齢階層別では、年少人口(15歳未満)と生産年齢人口(15歳～64歳)の割合が減少する中、老年人口(65歳以上)の割合が増えている。地域別の高齢化状況をみると、上野中心市街地と中山間地において高齢化率が高くなっており、これは人口減少地区の分

② 人口動態

令和元年12月31日現在の伊賀市の人口は91,226人である。昭和50年(1975)頃までは人口は減少傾向にあったが、その後、企業の進出や住宅団地の開発などにより人口は緩やかな増加傾向に転じた。近年においては、転出者の増加などにより、再び人口は減少傾向となっている。人口増減を地域別(旧市町村別)にみると、上野地域は増加、それ以外の地域では減少しており、特に島ヶ原地域、大山田地域で減少傾向が著しい。また、上野地域においては、中心部における減少、周辺部の増加による「ドーナツ化」の傾向がみられる。

世帯数は、令和元年12月31日現在40,656世帯で、核家族化や住宅団地への流入等に伴い市全体としては増加傾向にあるが、阿山地域、大山田地域では平成17年(2005)に減少に転じている。

年齢階層別では、年少人口(15歳未満)と生産年齢人口(15歳～64歳)の割合が減少する中、老年人口(65歳以上)の割合が増えている。地域別の高齢化状況をみると、上野中心市街地と中山間地において高齢化率が高くなっており、これは人口減少地区の分

- 14 -

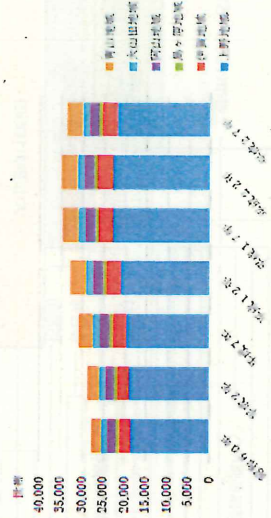
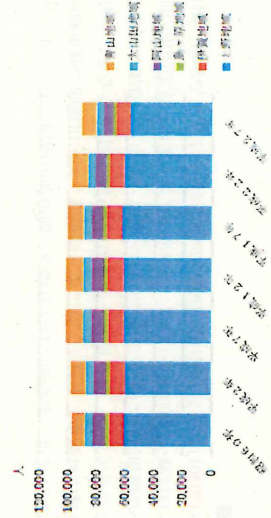
- 14 -

新

(P15)

布と同様の傾向となっている。また住宅団地を抱える地域では、同世代の世帯が急激に流入したため、高齢化も急激に訪れることが予測されている。

また北部地域は、昼間人口、夜間人口ともに大きな差異は見られないが、南部地域では、大阪方面への通勤・通学者が多く昼間人口が少ない。



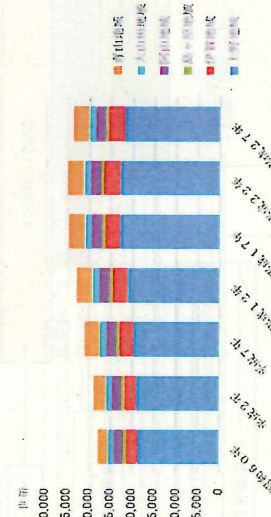
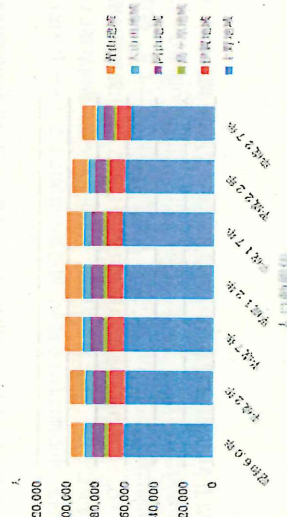
15

旧

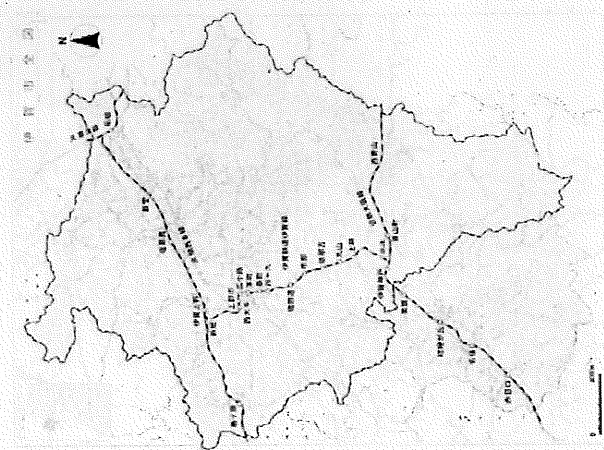
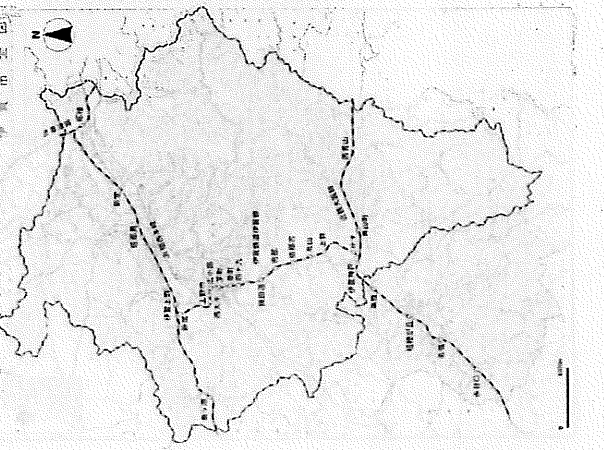
(P15)

布と同様の傾向となっている。また住宅団地を抱える地域では、同世代の世帯が急激に流入したため、高齢化も急激に訪れることが予測されている。

また北部地域は、昼間人口、夜間人口ともに大きな差異は見られないが、南部地域では、大阪方面への通勤・通学者が多く昼間人口が少ない。



15

新	旧
(P19) 2)公共交通 鉄道交通としては、市の北部にJR西日本関西本線の5駅があり、栢瀬駅から分岐する常津線とともに、これらの路線を經由して奈良、大阪、滋賀、京都方面と結んでいる。また南部には近畿日本鉄道大阪線の4駅があり、大阪、三重、愛知の主要都市を結んでいる。伊賀神戸駅は特急列車が停車する。さらにJR伊賀上野駅と近鉄伊賀神戸駅の間は、伊賀鉄道伊賀線により結ばれ、平成30年(2018)3月に四十九駅が開業し、15駅が設置されている。 主な駅の乗降者数は、JR関西本線・常津線栢瀬駅336人(平成30年(2018)現在、1日平均、以下同じ)、JR関西本線伊賀上野駅663人(伊賀鉄道伊賀線370人)、伊賀鉄道伊賀線上野市駅999人、近鉄大阪線伊賀神戸駅1,535人(伊賀鉄道伊賀線1,544人)、近鉄大阪線青山町駅1,024人となっている。	(P19) 2)公共交通 鉄道交通としては、市の北部にJR西日本関西本線の5駅があり、栢瀬駅から分岐する常津線とともに、これらの路線を經由して奈良、大阪、滋賀、京都方面と結んでいる。また南部には近畿日本鉄道大阪線の4駅があり、大阪、三重、愛知の主要都市を結んでいる。伊賀神戸駅は特急列車が停車する。さらにJR伊賀上野駅と近鉄伊賀神戸駅の間は、伊賀鉄道伊賀線により結ばれ、平成30年(2018)3月に四十九駅が開業し、15駅が設置されている。 主な駅の乗降者数は、JR関西本線・常津線栢瀬駅336人(平成30年(2018)現在、1日平均、以下同じ)、JR関西本線伊賀上野駅663人(伊賀鉄道伊賀線370人)、伊賀鉄道伊賀線上野市駅999人、近鉄大阪線伊賀神戸駅1,535人(伊賀鉄道伊賀線1,544人)、近鉄大阪線青山町駅1,024人となっている。
図 鉄道路線網 	図 鉄道路線網 

(P23)

(P23)

4) 觀光

観光は、伊賀市中心部の上野城、伊賀流忍術博物館、松尾芭蕉記念施設のほか、青田高原や各町会などの自然資源、農林業などに係る様々な交流資源、温泉やリゾート施設など多くの地域資源がある。近年の観光人口急増の動向には感ずる所である。しかし、名取町道やJR、近畿日本鉄道などの大鉄・各客車・京都線の大都市圏を結ぶ道路網、鉄道網の整備により、観光客の大部分は日帰り通遊型となっている。

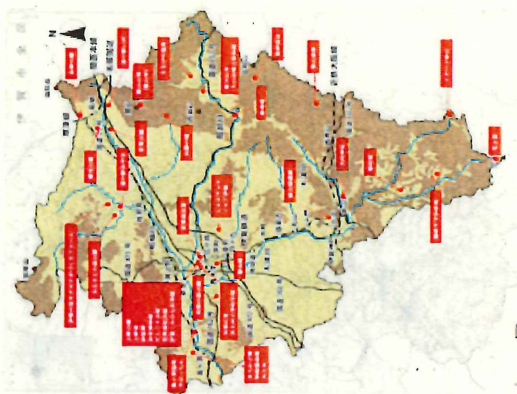


表 1 主要な施設別観光客入込数

[illegible]

4) 觀光

祖先は、伊賀市中心部の上野城、伊賀流忍者博物館、赤尾芭蕉関連施設のほか、青山高
早や奈野公園などの自然資源、農業などに係る様々な交流資源、温泉やリゾート施設な
ど多くの地蔵資源があり、近年の観光人客数の増加は伊賀地域にある。しかし、名阪國
道やＪＲ、近畿日本鉄道などの大阪・名古屋・京都等の大都市圏を結ぶ道路網、鉄道網の
整備により、観光客の大部分は自県より通過客となっている。

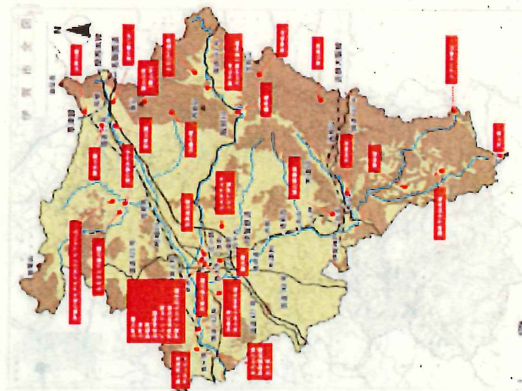


表 1 主要な施設別観光客入込数

[illegible]